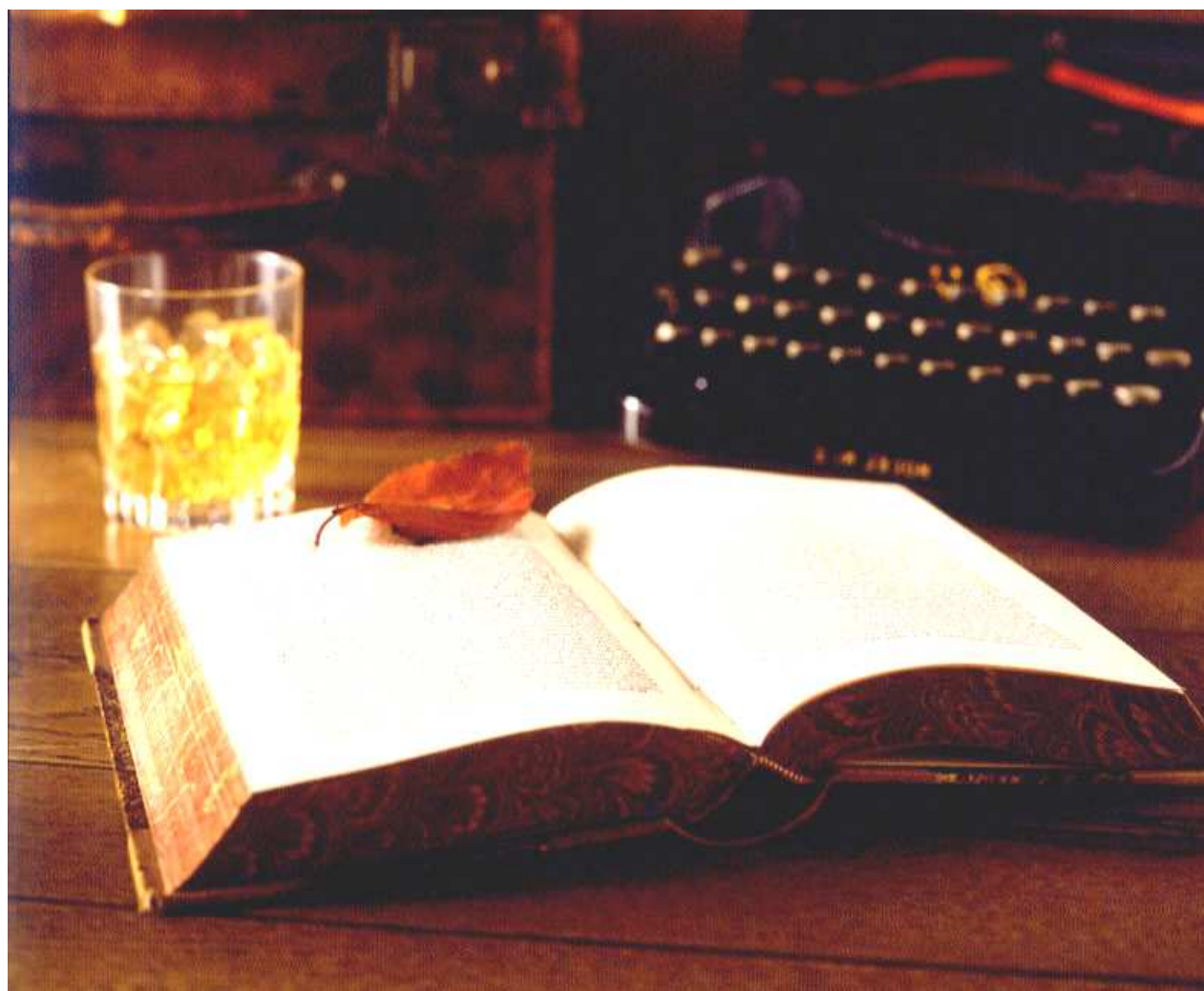




今月のトピックス

1. 社長室から、こんど~です
2. 経営まめ知識
「新規採用について考える」
3. お勧め本のご紹介
4. コーヒーブレイク



社長室から、こんど~です



すっかり秋らしくなってきましたが、日本経済は真冬のようになってきましたね。。どうなるのでしょうか？ 秋と言えば、食欲の秋が一番に頭に浮かんでくるのは、私だけでしょうか？ 痩せないわけですよ〜。

先日ダイレクトメールでブライダルフェアのご案内が来ましたので、ブライダル産業について少しある勉強会に参加してきました。今日は、そこで勉強して学んできたことをお話します。今、日本は少子化が進み大変ですが、当然ブライダル産業も当然厳しくなっています。ピーク時には100万組カップルが誕生していましたが、平成5年の転換期を境に衰退しています。平成17年には71万組に減少。しかも、そのうち18万組は再婚。そして、全体の30%は結婚式しない派です。

通常、結婚式と言えば、

- ① ホテル ⇒広い
人数がたくさん入る
- ② 専門式場 ⇒こだわり
- ③ ハウスウエディング ⇒ほかの人と重ならない
自分達だけ
- ④ レストランウエディング⇒手作り
人前式
- ⑤ 結婚式、披露宴をしない⇒費用の問題
価値観



今は、それぞれ①②から③④へ移り変わって来ています。もともとブライダルは外注ビジネスでした。場所と料理が自社で、衣装・着付け・写真・花すべてが外注でした。件数の多い時は、それでも良かったのですが、今後は、マーケットが伸びないところで、どう儲けていくか…。

人が物を買う時の理由（結婚式の場合）は、理性的な理由と感情的な理由があります。今は感情的なお客様の理由に対応出来る所、また独自性のある所が選ばれるそうです。例として、

- 徹底的に安くする。その為にすべてを自社でやる。
- 徹底的にいい気分にさせる。
- テーマにこだわる（ミッキー・マウスとミニースタイルとか）

安く売って儲かる仕組みか、高い値段で魅力を売る。今後は、このように変わっていくそうですよ。人口の減少には、どの商売も関係してきます。自分の商売に置き換えた時、比べてみてください。何かヒントはありませんか？ 自社の独自性（うちにしかないもの）は強いですね。

今回は、ウェブ（ネット）についてお話したいと思います。ありがとうございました。



（株）大成経営開発社長 近藤 記）

経営まめ知識「新規採用について考える」

最近、大成グループの各社では中途採用などで色々な方が入社してきています。そこで今回は人材採用の基準と、採用後に企業が期待する人物像について話をさせていただくことにしました。

私は、学生時代から数えてかれこれ30年余り、船井総研の船井会長を崇拜してきました。その間船井会長の本を読ませていただいたり、講演を聞かせていただいたりしてきました（この頃では大成グループ全体でも船井グループと仕事をさせていただく機会が増えているようです）。船井会長自身にとっては40代50代60代ということになりますが、私にはその間の会長の思考過程とコンサルティングの変化が一連の流れとしてよく見えます。今現在75歳だそうです。最近では超人的な言動で有名になりすぎて『船井経』とまで言われているみたいですが……？

今回ご紹介させていただくのは、その船井総研の新入社員研修のレジメに使われた“人材についての考え方”です。船井総研では新規採用及び社員教育の指針とされているもので、企業へのコンサルティングにも応用されています。当社でも採用させていただいていますが、顧問先の皆さんにも参考になると思いましたので重要な部分を抜粋してみました。結局、長い人生=仕事は、人生観・価値観が全てみたいです。

I. 経営像 ～期待する採用像～

- ①人間にとってもっとも幸せな事は、『自己実現』をすること
- ②『経営のコツ』は、『人材を多く創ること』だし、『正しく生きるコツ』は『人材になること』
- ③『人材』とは、『自由に、自主的に、自己責任で生きる人で、世のため人のためになることをし、ならないことをしない人』
- ④最効率『人材創り法』（人材には、トップ・リーダー・プロの3種がある）
 - i. 船井流帝王学をマスターすること～哲学と人間性～
 - ii. 終生『成功の3条件』（勉強好き・素直・プラス発想）を癖づけ＝習慣化すること
 - iii. 意思決定方法を知ること

II. 並の人とは ～なっちはいけない人材像～

- ①どうでもいい事に『時間つぶし』をする人
- ②会社の『経費』や『時間』をムダに使う人
- ③命令されたことを中心に仕事し、その仕事に生きがいを求めず、サラリーをもらい、それを活用して『仕事以外に生きがい』を求める人

どうでしょう、厳しくてハードルが高いですね。しかし世の中、他人のことを助けてくれる人などほとんどいないのが現実です。人間最期は1人。このくらいの心構えがないと生きていけません。

厳しいお話をしましたが、いま巷ではアメリカ発のサブプライム問題を基点に混乱する株式市場の話が飛び交い新聞紙面を賑わせています。顧問先の皆さんは、自分（個人）には関係ないと思っている方も多いと見受けれます。そこで来月は、世界恐慌と日本国デフォルト（債務の不履行）について話をさせて頂きたいと思えます。

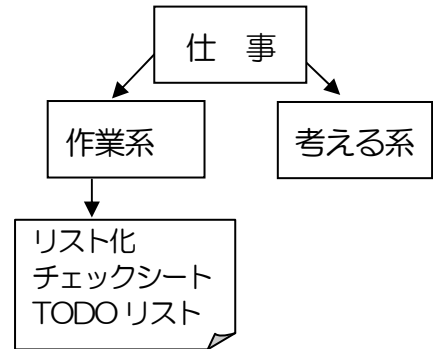
（大成経営コンサルティンググループ 会長 石本 東京事務所にて記）



お勧め本のご紹介

著書：「仕組み」仕事術&整理術 著者：泉 正人

今回ご紹介するのは、「仕組み」仕事術です。著者の泉氏は、5つの会社を経営する超多忙人。自分自身、数年前まで、実に朝から夜中まで働いていて、ついに倒れてしまったそうです。働いても働いても終わらない気の遠くなるような量の仕事。その時、「仕組み」という手法に気付き、それを実践していった結果、実に改善が図られたとのこと。




具体的には、まず仕事を作業系と考える系に分け、作業系の仕事をリスト化・チェックシート・TODOリストとしていくことで効率化を図ります。「なんだ、そんなこと。それなら自分だって頭の中でいつも考えてるヨ」などと言ってははいけません。考えてはいけないのです。見える形としてリスト化することが重要。それも細かく、具体的に書き出します。後は、こなしていくだけ。



泉氏によれば、仕組み化していくその目的は、実にはっきりしています。効率化したことで出来た時間を自分のために使う。本を読むこと、考えること、サーフィンに行くこと……。逆に言うと、目的がはっきりしているから、仕組み化も徹底して出来たのかも。私も真似してみよ〜と。

コーヒースタンプ

「カレーを食べて  経理の仕事をじゃんじゃんこなそう！」

経理の仕事をしていると、長時間椅子に座っていることもあってか、だんだん集中力がなくなってきて、はかどらなくなるってよくあります。電卓を何度も打ち直してみても、「あれ〜、毎回金額が違う。トホホ。」とか。そんな時には、カレーです。カレーを食べましょう！

カレーのスパイス（特にカルダモン）が脳の交感神経を刺激して→脳の血流量がUPして→脳に酸素が行き渡って→脳が活性化して→集中力&計算力がUPする・・・とのこと。カレーを食べると脳の中の、特に“情報処理”を担当する部分の働きが活発になるという研究結果もあります。

ちなみに、メジャーリーグのイチロー選手の朝食と昼食を兼ねた食事は、毎日カレーだそうです。これはメジャーに移籍してから7年間ずっと続く習慣だとか。もっとも、イチロー選手は経理のお仕事ではないので、計算力UPではなく、集中力UPの効果を期待してだと思いますが。。。。

編集後記 あのお〜、ホームページのリニューアルプロジェクトを今進めています〜。アップは、一応12月の予定。間にあうとかな。。。ちと心配だけど。。。今年の秋は長いな。。

発行元 (株)大成経営開発 熊本市田井島1-3-50 TEL:096-377-1101 FAX:96-377-1114